

『避難所自主防災会(16組織)』の構成

『避難所自主防災会』とは、いくつかの自主防災会で構成された主に避難所運営等を中心とする防災・減災活動を行う組織となります。今まで以上に、住民・地域主体で災害発生時から避難所運営までの応急対応が的確・迅速にできるようにすることを目的とします。

本市では、自治会が母体となり、各自治会と同じ単位で、自主防災会が組織されています。これまでの自治会が母体となる個々の自主防災会の活動も継続していきます。

【例】谷村第一小学校避難所自主防災会(11の自主防災会で構成します)

地区名	避難所	自主防災会名
上谷地区	市民総合体育館	楽山
	谷工・桂・都留興譲館高等学校	田原・田原団地・上町・上天神町
	川棚営農指導センター	川棚・旭ヶ丘
上谷・中谷地区	谷村第一小学校	仲町・下町・高尾町・横町・栄町・城北町・田町・幸町・新町・下天神町・早馬町
下谷地区	下谷体育館	寿町・弁天町・長者町・深田・新明町・新井・姥沢・鷹之巣・羽根子
開地・三吉地区	都留文科大学附属小学校	上小野・大津・下細野・上細野・菅野
	都留第一中学校	法能・住吉町・日の出町・熊井戸・緑町・下小野・中小野・権現原・西海戸・熊井戸団地
	谷村第二小学校	玉川・宮原・引の田・上戸沢・下戸沢・サンタウン玉川・中野団地
東桂地区	東桂小学校	十日市場・蒼竜峡団地・桂町・下夏狩・上夏狩
	東桂中学校	鹿留古渡・鹿留宮下・鹿留沖・境
宝地区	宝小学校	金井・中津森・上大幡・下大幡・高畑・サンタウン宝・サンタウン平栗・厚原・平栗・加畑
禾生地区	都留第二中学校	月見ヶ丘・四日市場・富士見台
	禾生第一小学校	古川渡・川茂・井倉・九鬼・九鬼団地・井倉団地・サンタウン井倉
	禾生第二小学校	田野倉・田野倉団地・小形山
盛里地区	与縄営農指導センター	与縄日影・与縄日向・与縄上手
	旭小学校	馬場第一・馬場第二・神門・久保・曾雌・大平・朝日団地

『避難所自主防災会』のメリット(期待するところ)

①もしもの災害に備え、避難所運営への準備!

自治会が母体となる個々の自主防災会が連携し、避難所運営での役割分担をあらかじめ決めておくことにより、災害時にスムーズな運営が行えます。

②『避難所自主防災会』の存在が『個々の自主防災会』を盛り上げる!

自治会が母体となる個々の自主防災会同士の交流が活発となり、お互いの活動内容等を情報交換しやすくなることにより、個々の自主防災会の活動にも良い影響を及ぼします。

③防災・減災活動の衰退やマンネリ化を防ぐ!

自治会が母体となる個々の自主防災会では、短期間で役員が交代し継続的な活動ができない場合があります。避難所自主防災会での防災リーダーの指導で取り組むことにより、活動の衰退やマンネリ化を防止することができます。

【防災に関する問合せ先】総務課 行政防災室 危機管理担当 ☎(46)0111(直通)

住民自身・地域が協力して自分たちの身を守る

『避難所自主防災会』が結成されました



■12月9日(水)に各避難所自主防災会の会長・役員の皆様が集まり、『避難所自主防災会結成式』が開催されました。

大規模災害発生時は、行政の公的機関が即座に対応できない場合があり、初動対応として住民自身・地域が協力して自分の身を守ることが重要となります。そのような状況に備え、市内16の避難所ごとの「避難所自主防災会」を新たに設立し、この避難所自主防災会ごとに、地域間で連携が必要となる「避難」、「災害弱者への支援」、「避難所運営」などのさまざまな訓練を行い、地域の防災力の強化を図っていきます。今後、この取り組みが本市における防災・減災活動の要となります。

『避難所自主防災会』でこのような取り組みが行われています



シェイクアウト訓練
(地震発生時の初期対応)



避難訓練
(高齢者等の搬送)



白色タオル訓練
(災害発生時の無事の確認)



避難所運営訓練
(避難所配置)



消火訓練
(火災発生時の初期対応)



地図上訓練
(地域の安全確認)